

三鷹市「学校3部制」構想に関する 学校施設活用事例調査研究業務 事例集〈概要版〉

2023年3月

受託者 市浦ハウジング & プランニング

学校3部制構想に参考になりそうな関東圏の地域開放事例



事例調査を踏まえた地域開放類型の整理

類型の観点 ハード(施設計画)

類型の観点 ソフト(開放対応)

施設融合
複合施設で、機能配置やゾーニング、動線の区分が緩やかなタイプ

施設分離
複合施設で、機能配置やゾーニング、動線の区分が明確に分かれているタイプ

直営管理
公民館など施設管理を委託等せずに、原則公共施設の職員が直営で管理するタイプ

一括委託
公共施設の管理を民間に委託し、かつ当日の鍵対応等も一括で対応しているタイプ

時間区分
ゾーニングも動線も緩やかな区分だが、開放する時間帯で調整しているタイプ

動線区分
時間区分に加え、開放時は厳格にシャッター等で区画して動線を区分しているタイプ

団体協力
市の所管部署又は学校職員が原則対応だが、顔の見える利用団体が協力しているタイプ

一部委託
市の所管部署が原則対応だが、施設管理や鍵対応等を部分的に委託しているタイプ



施設融合タイプ

施設分離タイプ

学校施設単独タイプ

タイプ
施設融合
×
直営管理
学校施設と公共施設が直営管理により成り立つ、学校施設と公共施設の融合タイプ

タイプ
施設分離
×
一括委託
学校施設と公共施設の分離による安全性の担保を前提に、一括委託で合理化を図るタイプ

タイプ
時間区分
×
一部委託
学校施設のみで地域に開かれた場を目指し、最小限の工夫で対応するタイプ

タイプ
施設融合
×
団体協力
顔の見える利用団体との信頼関係により成り立つ、学校施設と公共施設の融合タイプ




タイプ
施設分離
×
一部委託
学校施設と公共施設の分離により安全性を担保しながら、行政職員の負担を軽減するタイプ

タイプ
動線区分
×
一部委託
学校施設のみで構成され、学校を開放する際には、明確に空間を区分することで対応するタイプ

類型化別事例一覧




		所在市区町村	学校名
施設融合 タイプ	Ⅰ：施設融合・直営管理タイプ	I-1	埼玉県志木市 志木小学校
		I-2	埼玉県川越市 霞ヶ関北小学校
		I-3	埼玉県吉川市 美南小学校
	Ⅱ：施設融合・団体協力タイプ	Ⅱ-1	埼玉県草加市 氷川小学校
施設分離 タイプ	Ⅲ：施設分離・一括委託タイプ	Ⅲ-1	東京都千代田区 昌平小学校
		Ⅲ-2	千葉県八千代市 萱田南小学校
	Ⅳ：施設分離・一部委託タイプ	Ⅳ-1	埼玉県和光市 下新倉小学校
		Ⅳ-2	東京都北区 浮間中学校
Ⅳ-3	東京都目黒区 碑小学校		
学校施設 単独タイプ	Ⅴ：時間区分・一部委託タイプ	V-1	東京都西東京市 中原小学校
		V-2	東京都東村山市 青葉小学校
		V-3	東京都町田市 第一中学校
	Ⅵ：動線区分・一部委託タイプ	Ⅵ-1	神奈川県海老名市 東柏ヶ谷小学校

学校施設の機能を表示

-  特別教室・図書室
-  体育館・プール
-  学童保育所



複合施設の機能を表示

-  複合機能
-  赤枠：地域開放施設
-  一体の複合施設

志木市立 志木小学校

公民館直営管理による児童と大人が自然と居合わせる有機的な施設融合



学校

特別
教室

体育
館

学童

複合機能

いろは遊学館

公民
館

図書
館

概要

- 学社融合をテーマに、地域に開かれた学校として児童と地域の人々が直接交流の機会をもつことで、学習の相乗効果が現れることを期待
- 市直営の遊学館(公民館)・図書館を立体的に複合
- 特別教室開放を遊学館が運営

施設計画・運営上の工夫

- 小学校・遊学館の機能が混在し、児童と大人が自然に居合わせ、見守る動線計画
- 警備員の常駐や防犯カメラ、全職員のPHS所持、入館証による管理
- 小学校への立ち入りは立看板の注意書きで緩やかに対策

志木市立 志木小学校



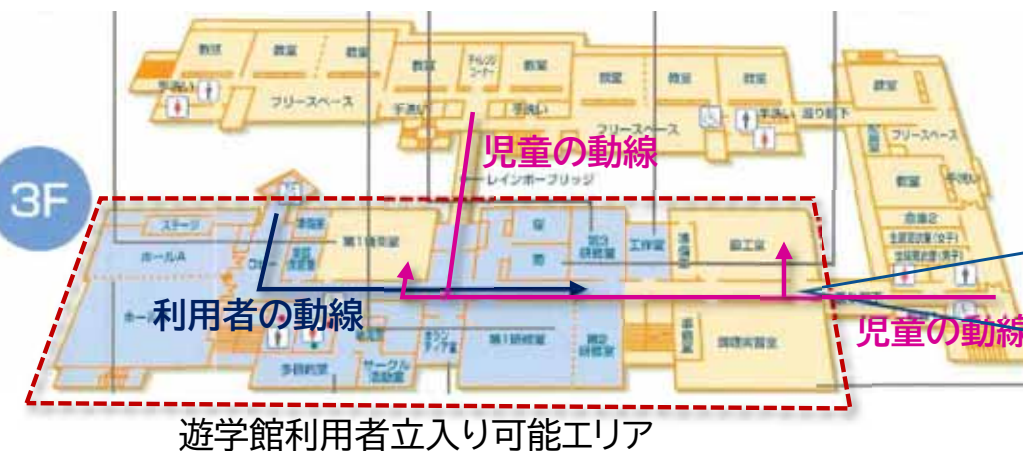
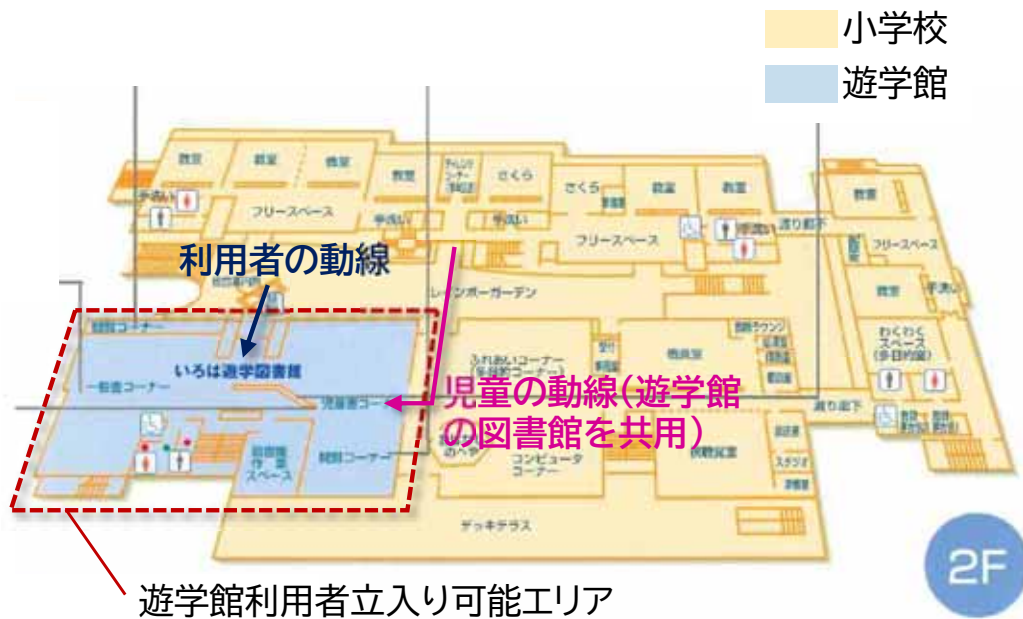
オープン教室・可動式ロッカー



ブリッジ(先生が扉を開閉)



2階レインボーガーデン



ホールA・B(遊学館)



登録団体の荷物置きスペース



川越市立 霞ヶ関北小学校

公民館直営管理による特別教室の一体的運用と開かれた動線計画



概要

- 耐震化に合わせ、生涯学習の推進と地域に開かれた学校を目指して公民館・図書館を複合化
- 公民館と図書館を併設することで、公民館利用者や児童が図書館をあわせて利用
- 特別教室開放を公民館が運営

施設計画・運営上の工夫

- 特別教室を複合施設棟に配置し、開放時は公民館側から入ることによって棟間の動線を分離
- 屋外動線は共有で、小学校入口をゆるやかに領域分け(校庭利用は昇降口を教員が施錠管理)
- 公民館、特別教室開放とも有料

学校



複合機能



川越市立 霞ヶ関北小学校



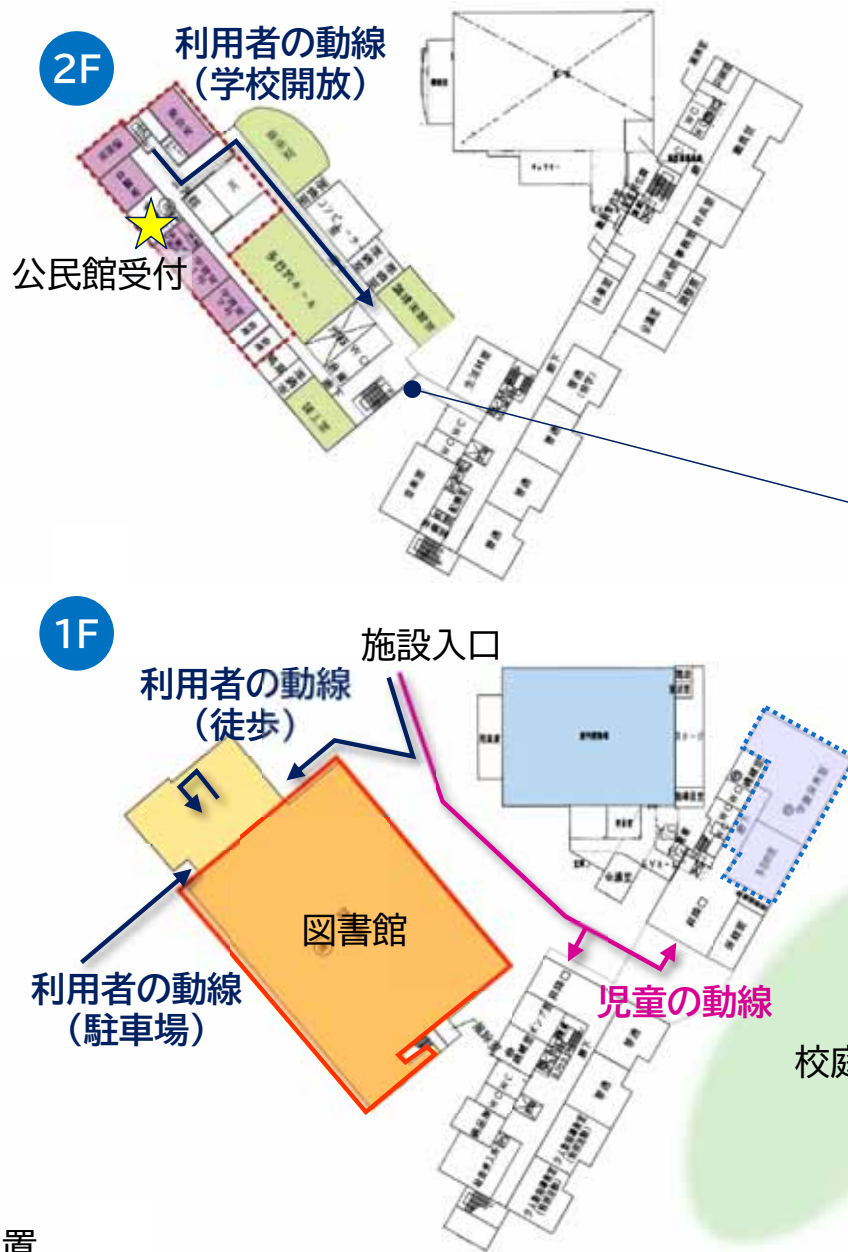
特別教室を複合施設棟に配置



学校・複合施設共用アプローチ



夕方は共用ホールに警備員を配置



公民館から特別教室への入口



特別教室エリアの防火扉

吉川市立 美南小学校

児童と地域住民の視線・動線が自然に交わる中庭型の施設融合



概要

- 吉川小の課題を改善した計画
- 小学校の1階に市直営の公民館、デイサービス、子育て支援センター、学童保育所を複合
- 中庭を囲う回廊に特別教室と公民館が配置され、児童と地域住民の視線・動線が自然に交わる

施設計画・運営上の工夫

- 1階に配置された特別教室を公民館が窓口となり地域開放
- 地域開放時は2階への防火扉を閉じ、1階は混在動線を実現
- 複合施設利用者は公民館職員がいる入口を経由することで内部の安全性を確保

学校



複合機能



吉川市立 美南小学校



公民館入口 (右:事務所)



防火扉 (右:止まれ看板)



格子戸 (放課後は施錠)



前庭 (昇降口側)

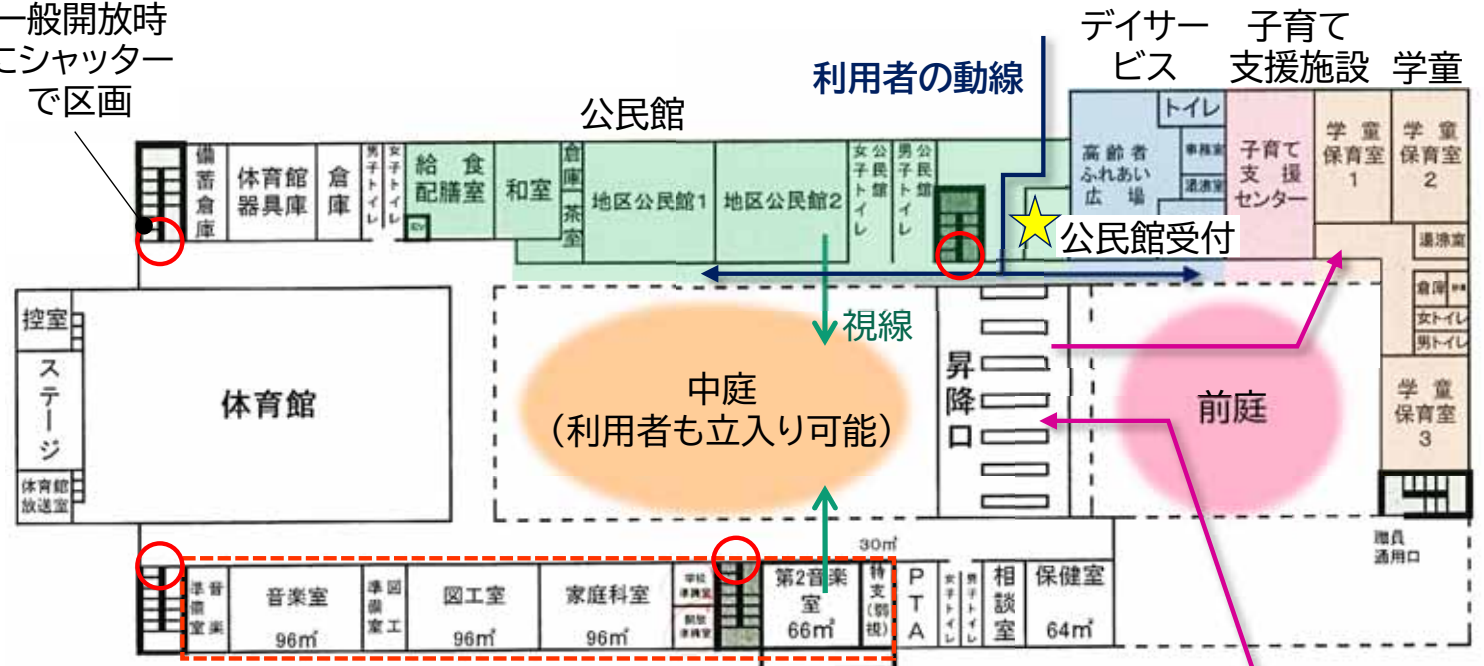


中庭



音楽室

一般開放時にシャッターで区画



地域開放する特別教室

児童の動線

草加市立 氷川小学校

高齢者の生きがいづくりと子どもの学びの場の融合



概要

- 余裕教室の生涯学習施設(平成塾)への転用。
- 高齢者と児童との世代間交流等を目的にしているため、活動時間は開校中の9時～17時
- 平成塾が活動しない水曜・金曜は放課後子ども教室で利用

施設計画・運営上の工夫

- 児童との動線は分けていない。トイレは児童共用。
- メインアプローチは屋内側出入口だが、屋外出入口も利用可
- 電気・施錠管理は利用者など、平成塾を主体とした管理。町会も含めた運営委員会も設置。

学校



複合機能

生涯
学習

II-1

草加市立 氷川小学校



児童と利用者の共用昇降口



2階事務室への外階段



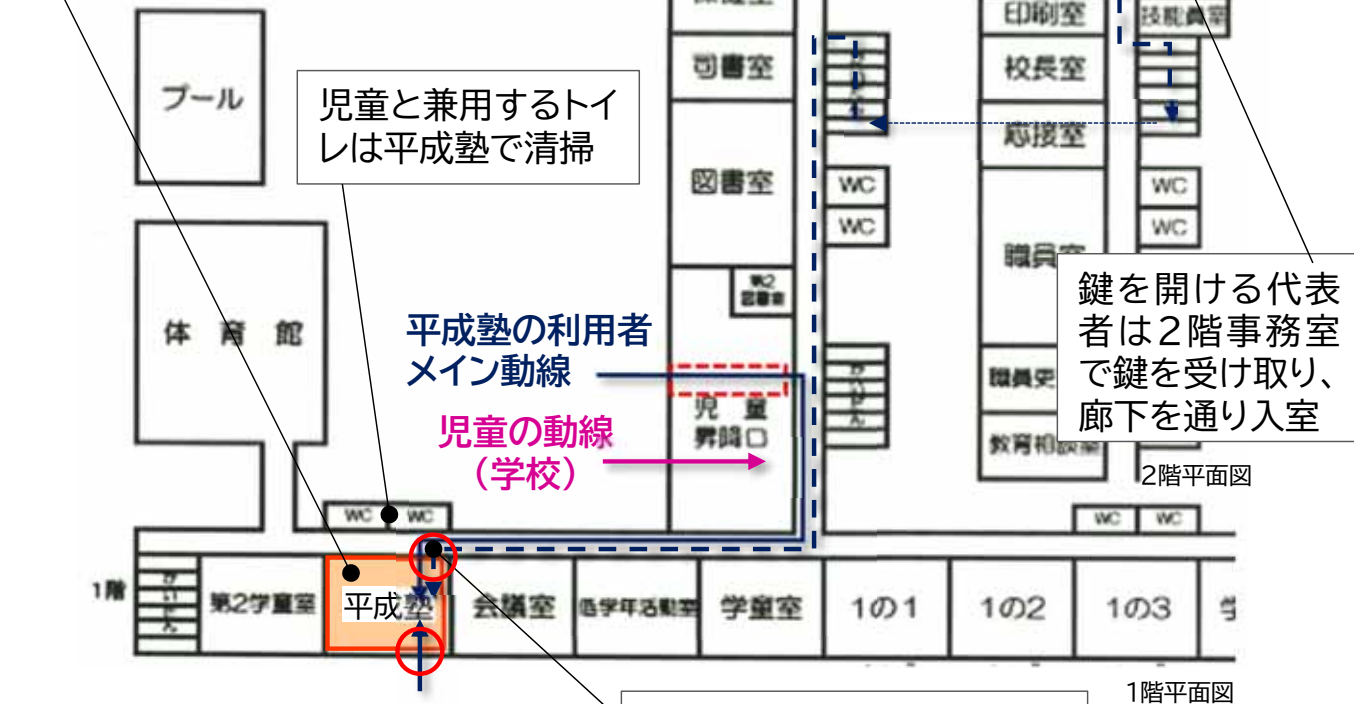
鍵を受け取る事務室



平成塾内扉(小学校廊下側)

平成塾の行っていない水・金の放課後は学童にて利用

2階事務室
受付



鍵を開ける代表者は2階事務室で鍵を受け取り、廊下を通り入室



平成塾のサークル活動の様子



平成塾外扉(外部側)

千代田区立 昌平小学校

多様な機能を立体複合しながら動線を区分する施設分離



概要

- 定住促進に向けた学校再編でまちかど図書館・児童館・幼稚園を複合し、「昌平童夢館」と命名
- 開設から四半世紀が経過し、地域拠点施設として馴染んでいる
- 敷地の制約から隣接する公園を時間で区切り占有している

施設計画・運営上の工夫

- 各施設は専用出入口を設け、縦動線も分離して管理を区分
- まちかど図書館に学校図書室を併設し、蔵書・空間を相互利用
- 不特定多数が利用する学校開放用出入口には警備員が常駐
- 総合管理業務の一括委託契約

学校



複合機能



千代田区立 昌平小学校



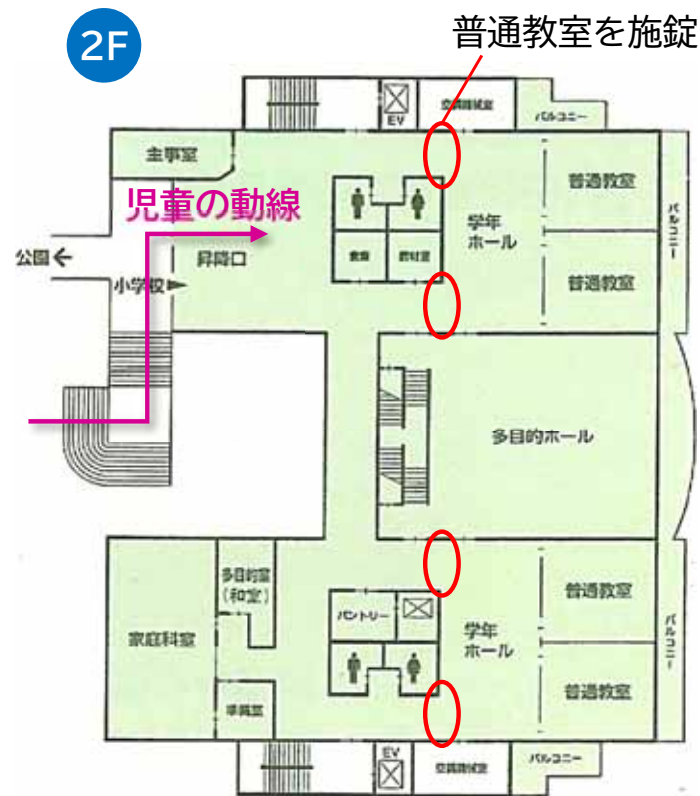
図書館に学校図書室を併設



施設ごとに異なる出入口



児童館



学校開放時に普通教室を施錠



エレベーター(児童館・学校で各1台に運用を変更)



屋上グラウンド

八千代市立 萱田南小学校

民間管理の生涯学習施設により学校体育施設を補う施設構成



概要

- PFI事業で、さまざまな学習機会の提供を目指す「総合生涯学習プラザ」を複合
- プラザのプールを市内4校が、アリーナを萱田南小が利用
- 将来の児童数減による用途転用を想定したオープン型教室

施設計画・運営上の工夫

- 生涯学習共有ゾーンに特別教室を配置し、管理区分を切り替えて相互利用を想定
- 施設共用による小学校の管理負担軽減に対し、プールを休館日に授業利用して運営を効率化
- 小学校からプールへの専用動線
- PFI終了後も指定管理で継続

学校

特別
教室

図書
室

複合機能

総合生涯学習プラザ

生涯
学習

体育
館

プー
ル

八千代市立 萱田南小学校



プラザ内プール

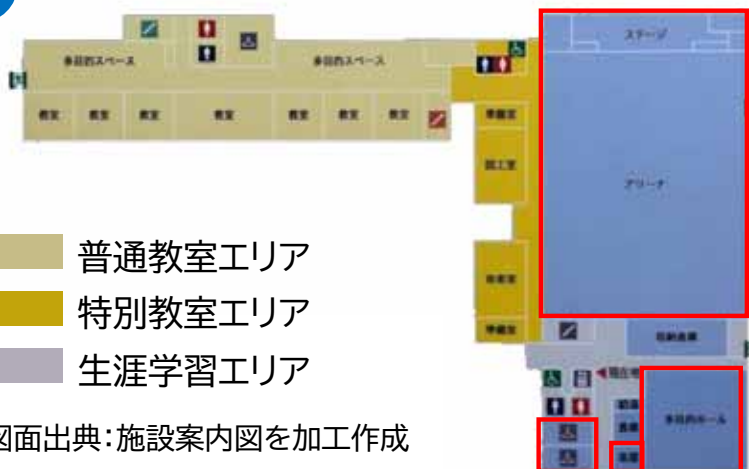


特別教室とプラザの境界



オープン型

2F

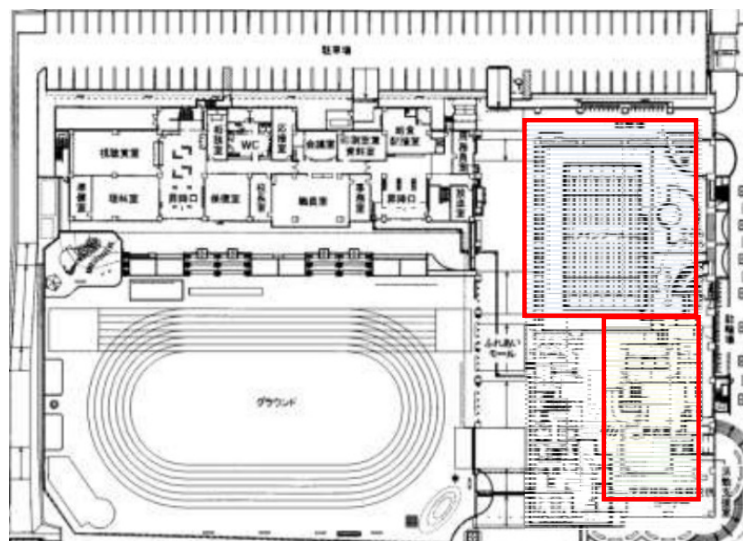


アリーナ(学校専用出入口付)



学校側の体育備品置場

1F



□ 総合生涯学習プラザ開放部

和光市立 下新倉小学校

地域開放のしやすさを視野に、児童との動線を区分した施設分離



概要

- 図書館と児童館の複合。図書館と図書室を隣接させることで、授業でも図書館を利用。
- 会議室、音楽室、家庭科室、図工室の特別教室を土日祝の昼間に開放。

施設計画・運営上の工夫

- 公共施設のエントランスを集約し、動線を分離。特別教室の鍵受け渡しもエントランス付近で実施。
- 特別教室は鍵の施錠(そもそも土日祝)により、子ども達との動線を区分。
- 業務員による鍵の受渡しを対応。

学校

特別
教室

体育
館

図書
室

プ
ール

複合機能

図
書
館

児
童
館

IV-1

IV 施設分離・一部委託タイプ

和光市立 下新倉小学校



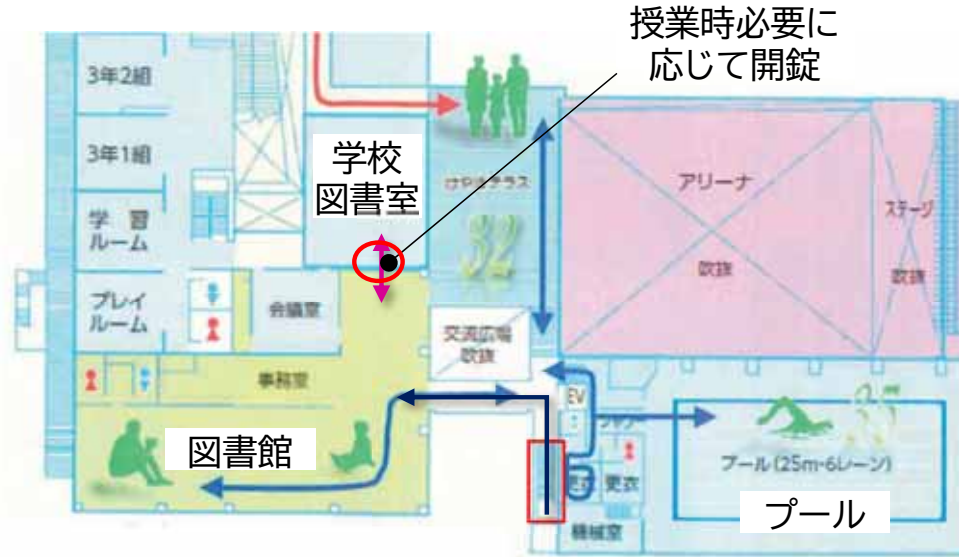
公共施設のエントランス



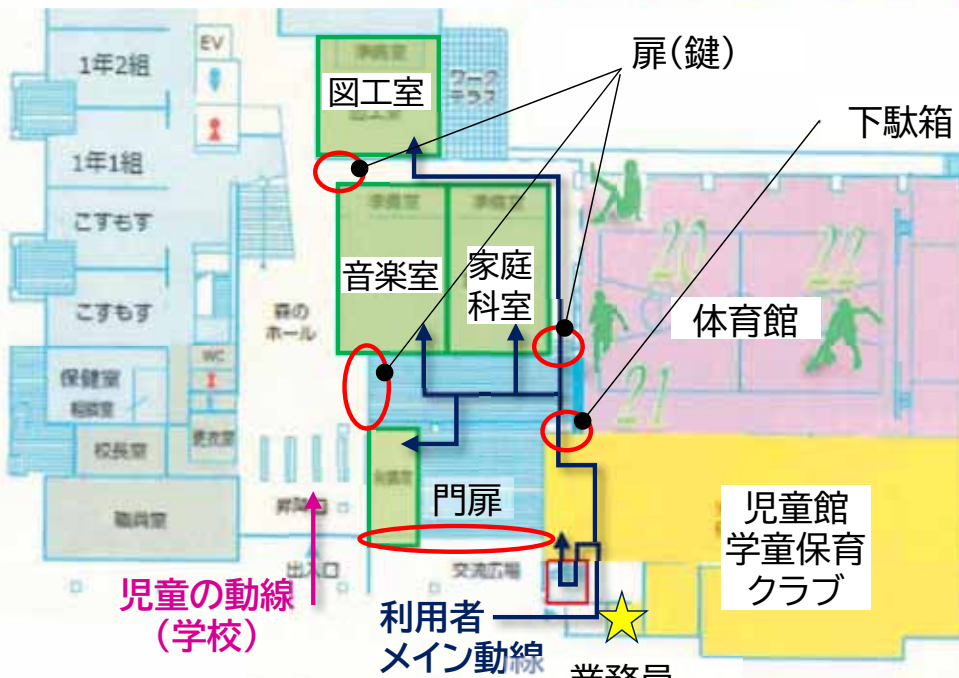
1F音楽室・家庭科室前のテラス



1F音楽室



2F図書館入口



2F図書館分館



学校図書室と図書館はガラスで隣接する

図面出典:市提供図面を加工作成

北区立 浮間中学校

子どもの居場所となる機能の相互間利用に特化した施設構成



概要

- 地域の子育てや活性化にも貢献する拠点を目指し、図書館、児童館を複合
- 共用のラウンジ、ティーンズセンター、学校のランチルームを隣接させ、相互・一体利用が可能
- 施設間相互利用で利用者増加

施設計画・運営上の工夫

- 駅近で不特定多数が図書館を利用するため、防犯の観点から学校と動線・空間を分離
- 図書館に隣接して学習室を設け、生徒専用の蔵書・空間を確保
- 特別教室エリアを区画する格子戸はあるが、現状は未開放

学校



複合機能



北区立 浮間中学校



浮間ラウンジ・親子ルーム



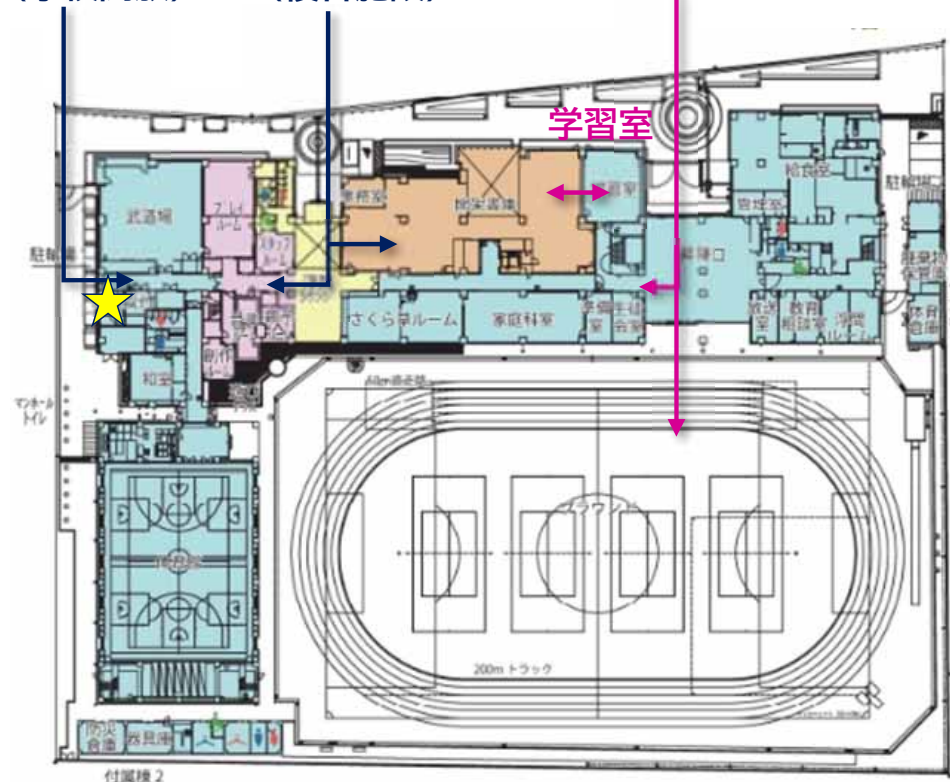
図書室(学校廊側窓から)



プレイルーム(ティーンズセンター)

利用者の動線
(学校開放)

利用者の動線
(複合施設)



生徒の動線

学習室

- 浮間中学校
- 浮間子ども・ティーンズセンター
- 浮間図書館
- 地域施設共用部
- ★ 学校開放受付

図面出典: 区提供図面を加工作成



特別教室エリアの格子戸



学校・複合施設のガラス戸区画

目黒区立 碑小学校

地区プールの導入と児童の授業利用に配慮した動線分離



学校

特別
教室図書
室体育
館

複合機能

プ
ール地
域
包
括区
出
張
所

概要

- 建替えに合わせて地域に必要な地区プール・出張所等を併設
- 区立小学校の水泳指導は民間との連携も検討

施設計画・運営上の工夫

- プールを学校が所有しないことで教員の管理負担を軽減
- 学校と複合施設の動線は入口から分離し、プール授業専用の連絡デッキを設置
- 池田小事件を受け見通しの良い職員室や開放エリア区画で対応

目黒区立 碑小学校



地区プール(屋内)



プール連絡デッキ(児童専用)



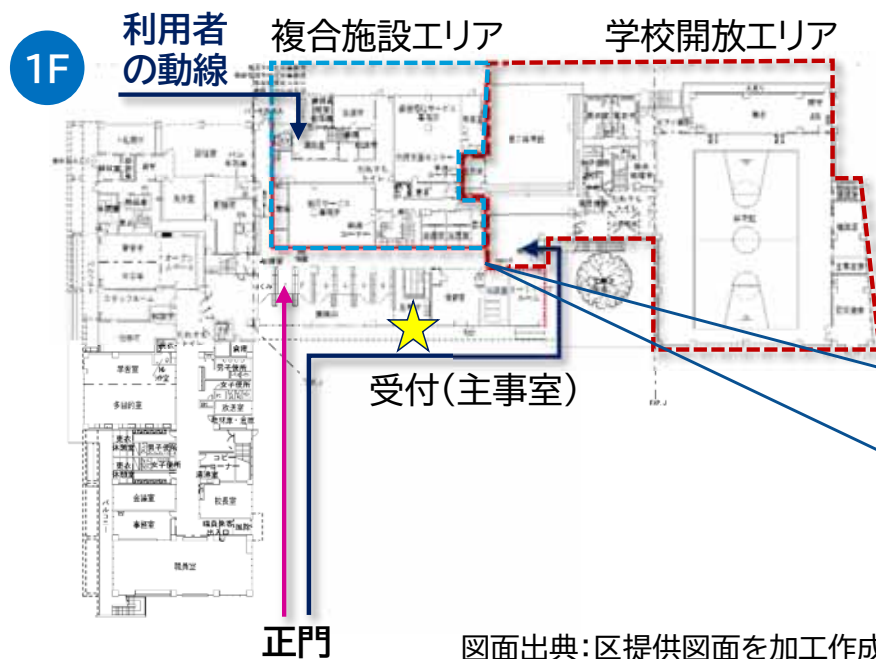
複合施設側出入口(児童館)



オープン教室・ワークスペース



職員室脇の来客用出入口



西東京市立 中原小学校

弾力的な運用による学校が利用しない時間帯での地域開放



概要

- 校庭・体育館・多目的室・特別教室を学校が利用しない時間帯に地域住民へ開放(有料)。

施設計画・運営上の工夫

- 特別教室を1階に配置し、屋外にテラスを配置。
ただし、現段階では、特別教室の地域開放需要が少ないことから、ランチルームのみの運用。
- 地域開放時には、教室エリアとの境にカラーコーンを配置



西東京市立 中原小学校



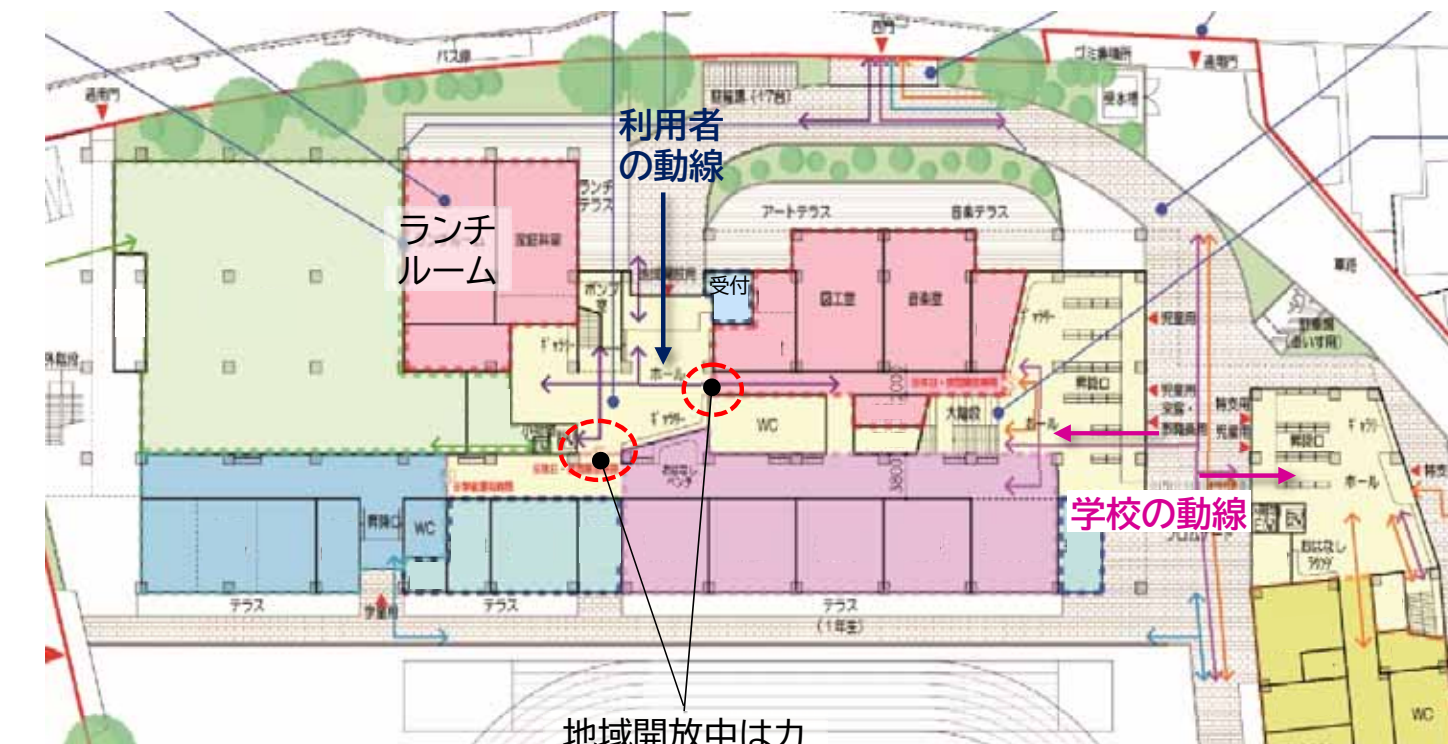
ホール(利用者の動線)



ランチルーム・家庭科室



体育館



図面出典:市提供図面を加工作成



地域開放中の仕切り



1F音楽室(開放検討中)



1F図工室(開放検討中)

東村山市立 青葉小学校

「コミュニティ開放推進委員会」を核に、地域活動貢献を誘導する学校開放



概要

- 学校を地域のコミュニティセンターとして、学習活動の場として活用するため、委員会を組織し、地域開放を推進
- スポーツ開放、教室開放、遊び場開放、土曜開放の4つの開放プログラムがあり、前2者をコミュニティ開放委員会が担当

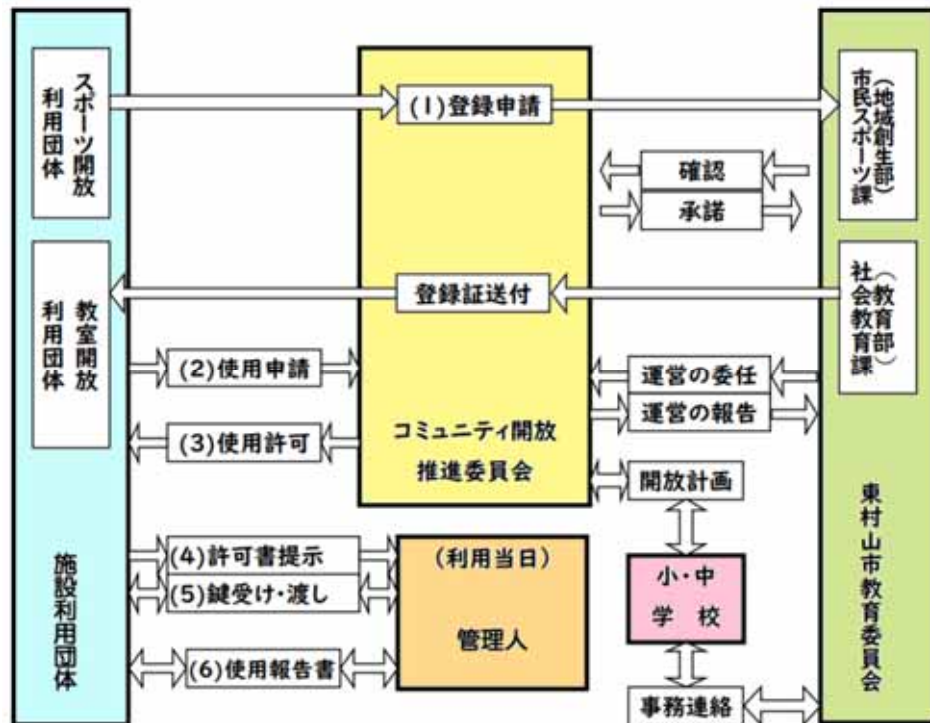
施設計画・運営上の工夫

- 利用申請をもとに月1回の委員会でスケジュールを調整
- 地域開放は、清掃・挨拶活動など学校活動に貢献できることを条件に使用料免除。なお、使用料を払うことで単発利用も選択可能
- 鍵の受渡は管理人。不審者への対応として開放利用者に防犯ブザーを貸出し



東村山市立 青葉小学校

学校開放のフロー



図面出典：市提供図面を加工作成

- 学校施設コミュニティ開放要領で運営方法等を規定
- 委員は副校長、体育主任、PTA、青少年対策地区委員、スポーツ・文化活動団体構成員、自治会関係者等から15人以内で組織

開放施設利用者の動線



開放施設利用者入口



利用申請BOX



★受付(用務員室)

図面出典：市提供図面を加工作成

- 管理人室で受付後は児童と同じ動線を利用
- 受付はシルバー人材に委託

町田市立 町田第一中学校

地域の身近な公共施設を目指した、緩やかなセキュリティの学校開放



概要

- 校舎の改築工事にあたり、学校と地域がつながる身近な公共施設を目指して開放エリアを計画
- 図書室を個人に開放し、運営委託のさがまちコンソーシアム(公社)が学習支援・地域活性イベントもおこなう

施設計画・運営上の工夫

- 開放する特別教室を2階に集約し、開放エリアを限定
- 受付での利用場所・目的の確認をシルバー人材に委託
- 券売機の設置場所や開放エリアのサイン計画、区画に課題



町田市立 町田第一中学校



ここまちベース(図書室開放)



学校開放利用者の受付



さがまちコンソーシアム・図書委員の企画コーナー

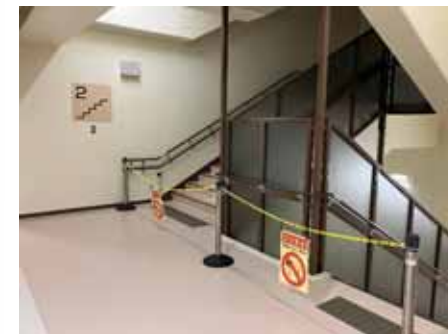
2F



- 普通教室
- 特別教室
- 管理諸室
- 武道場
- トイレ
- 昇降口
- 体育館棟



ダンスにも利用できるホール



地域開放エリア内の階段

海老名市立 東柏ヶ谷小学校

シャッター・施錠などの区画による明確な地域開放動線の確保



概要

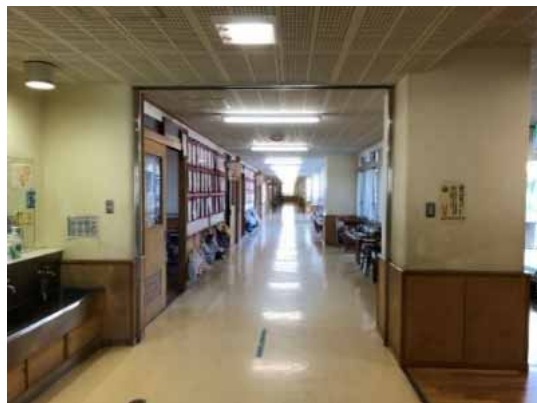
- 調理室を眺められるランチルームを学校入口に配置し、地域開放。
- 階段側に配置された各階の特別教室(=特定教室)を地域開放。利用料は無料。
- 学校図書室を市民図書室として開放。また、大人向け本を準備室にて所蔵。

施設計画・運営上の工夫

- 特定教室を地域開放する場合は、シャッターで必ず区画。
- 特定教室及び市民図書室の開放対応をシルバー人材に委託。
- 市民図書室の貸出は中央図書館の指定管理者にて対応。
- 特定教室での空調課金を実施



海老名市立 東柏ヶ谷小学校



開放エリアと非開放
エリアの間の管理
シャッター・扉



教室開放時のシルバー人材待
機場所のメモリアルスペース



各階平面図

図面出典:市提供図面を加工作成



調理室に面したランチルーム



放課後開放の拠点となるランチルーム
(月19日程度開催)